

## 市立中学校におけるUSBメモリの紛失について

市立中学校（港南区）の教諭が、生徒の個人情報等を保存した公用USBメモリを紛失していたことが、学校からの報告により判明しました。

校内や立ち寄った場所等の捜索をしていますが、7月13日（金）現在、発見できていません。

### 1 紛失した個人情報

- ・生徒193名分（1、2年生）の学年、学級、氏名、社会科成績（1学期分）
  - ・学級通信12号分（写真データ含む）
- ※上記の公用USBメモリには、パスワードが設定されています。

### 2 学校名及び当該教諭

学校名 横浜市立芹が谷中学校 校長 勝 俊一（かつ しゅんいち）  
生徒数：293名（5月8日現在） 教職員数：20名  
所在地 横浜市港南区芹が谷二丁目7番1号  
当該教諭 30代女性教諭

### 3 経過

- 7月7日（土） 当該教諭は顧問をしている部活動の練習のため車で同校へ出勤した。練習後の午前11時10分頃、USBメモリを自己所有のリュックにしまい、11時30分頃、車で退勤した。その後、複数の店舗などに立ち寄り、15時40分頃にUSBメモリの紛失に気付く。車内を探すとともに、立ち寄った場所に落し物で届いていないか連絡したが見つからなかった。
- 7月8日（日） 校内や立ち寄った場所を捜すとともに、立ち寄った場所に落し物で届いていないか連絡したが見つからなかった。
- 7月9日（月） 午前8時頃、管理職に報告。校長は、朝の打合せで職員に周知し、再度周辺を捜すように指示し、校内の捜索活動を実施。午後5時以降、再度、当日立ち寄った場所へ連絡したが見つからなかった。
- 7月10日（火） 校内や立ち寄った場所を捜し続けたが見つからなかった。また、当日立ち寄った場所へ連絡したが見つからなかった。
- 7月12日（木）
- 7月13日（金） 校長は、南部学校教育事務所に報告。  
現在も捜索を継続中。今後は当該生徒・保護者への経緯の説明と謝罪を行っていく予定。

### 4 事故の原因

横浜市の個人情報の取扱いに関する規定に基づき、各学校で情報セキュリティポリシーを作成しているが、当該教諭は、その取扱いのルールを守らずにUSBメモリを校外に持ち出したため、本件の紛失事故が発生した。

### 5 今後の対応

当該校では、個人情報の無断持ち出しがないか、教職員一人ひとりに注意喚起をするとともに、再度、校内での個人情報の管理体制を確認し、意識改善を徹底します。

教育委員会としても、特に勤務時間の関係で職員会議や打合せ、職員研修などに出られない非常勤嘱託員等に対しても、個人情報の適正な取扱いについては、改めて説明する機会を設けるよう全校に周知します。

#### お問合せ先

教育委員会事務局南部学校教育事務所指導主事室 室長 関口 和弘 Tel 045-843-6399